

計画停電が実際された場合下記にご注意下さい。

1、 電気錠の状態にご注意下さい。

1) 電気錠はそのタイプにより停電時に解錠するか施錠するかどちらかです。

2) 停電時に施錠される場合

内部からはサムターン（サムターンカバーがついている場合は外して）を回すことで解錠されます。

外部からの鍵穴に鍵を挿し回すことによって解錠されます。

又、電気錠の種類により解錠後自動施錠される場合と解錠のまま保持するものがあります。

① U9-AUT の場合 （サムターン・鍵で解錠後自動施錠）



【U9-AUT の場合】

－内側からはサムターンを回して解錠若しくはノブにより通常解錠

－外側からは鍵で解錠

－解錠後自動的に施錠されます。

② U9-AL3M の場合



【モータ錠 AL3M の場合】

－内側からはサムターンを回して解錠

－外側からは鍵で解錠

－解錠した場合そのまま解錠を保持します。施錠する場合、内側からはサムターンを回して、外側からは鍵で施錠する必要があります。

3) 停電時解錠される場合

① U9-AUR の場合



－解錠状態で保持します。別に補助錠がある場合は必要に応じて施錠して下さい。無い場合は解錠状態が保持されますので、外部の扉の施錠を行うなどセキュリティ対策を講じて下さい。



【U9-AUR の場合】

② マグネットロックの場合



一解錠が保持されます。別に補助錠がある場合は必要に応じて補助錠を施錠して下さい。補助錠が無い場合は、外部に面した扉を施錠する等セキュリティ対策を講じ下さい。

2、 入退室機器に関して

入退室装置は停電状態では動作しませんので停電期間中の入退室履歴を記録することはできません。又、電気錠の制御が出来なくなりますので、上記1、の電気錠のタイプ・設定を参考にして入室方法を確保すると同時にセキュリティの確保を行って下さい。入退室機器は電力復旧と同時に自動的に動作いたします。（*地域停電から復旧する際にサージ電圧がかかる場合があります。可能でしたら、停電があらかじめ計画され時間がわかる場合には、できれば入退室機器電気経路のブレーカーを落とし、復電後ブレーカーを入れて頂ければ機器の故障のリスクを回避できます。）

復電後機器に障害が発生した場合は導入ベンダー若しくは弊社まで御連絡下さい。

3、 入退室管理システムに関して

計画停電前にPCを正規の手順でシャットダウンして下さい。入退室機器はPCシャットダウン中も入退室履歴を機器本体内に保管し、PC再立ち上げ後に自動的にPCのシステムに保存されます。電力復旧後PCを起動すると管理システムは自動的に起動し、入退室機に一時的に保存された入退室履歴を回収いたします。

システムに障害が発生した場合は導入ベンダー若しくは弊社に御連絡下さい。

4、 弊社に御連絡頂く場合

入退室機器の底面にシリアル番号が記載されていますので、その番号と貴社に導入（販売）した会社名を控えて下さい。その上で下記まで御連絡下さい。

電話： 03-5789-0423

e-mail： taniguchi@identicservice.com

